

リピーターの利用方法

「リピーター」は異なるネットワーク(セグメント)にあるクライアントコンピュータの電源投入を支援するプログラムです。常時電源が投入されているサーバーコンピュータなどにインストールして利用することで、ルータなどを介した遠隔地にあるクライアントコンピュータの電源投入(Wake on LAN)を行うことが可能となります。

インストール

「RptInst.exe」を起動してリピータープログラムをインストールします。インストール完了後、必ずコンピュータを再起動させてください。

リピータープログラムはサービスとして登録されますので、ログオフ状態でも動作します。

アンインストール

リピータープログラムをインストールしたフォルダ内にある「UnInstall.exe」を起動してアンインストールを行います。アンインストール後はコンピュータの再起動を行ってください。

※リピータープログラムはマネージャープログラム又はクライアントプログラムと共存が可能です。

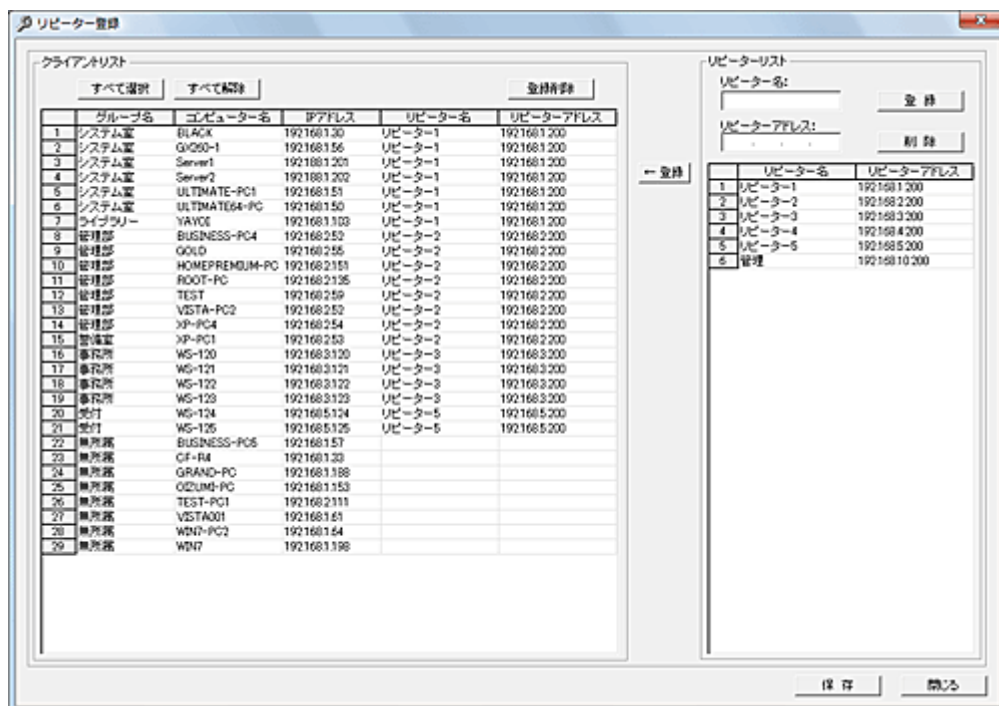
リピーターPC の登録

異なるネットワークのコンピュータに対して電源投入のコマンドを中継するリピーターPC の登録を行います。

リピーターの登録は、クライアントごとに利用するリピーターPC の登録を行う方法と、クライアントを指定しない方法の2通りがあります。

1.クライアントごとにリピーターを個別登録する

マネージャープログラムがインストールされているフォルダ内にあるリピーター登録プログラム「SetRptCInt.exe」を起動します。 C:\Program Files\Cyberace\Systemkeeper\Manager（規定値）



クライアントごとに、利用するリピーターの登録を行います。
クライアントが所属するネットワークセグメント内だけに、マジックパケットが送出されますので無駄なパケット発生を防ぐことができます。

リピーターアドレスの登録

設定するリピーターのアドレスは、予めリピーターリストに登録しておく必要があります。
リピーターアドレスを登録するには、リピーター名とリピーターの IP アドレスを入力し、「登録」ボタンを押します。
リピーターアドレスの登録数に制限はありません。
リピーターアドレスを削除するには、リストにて選択し「削除」ボタンを押します。

リピーターをクライアントリストに登録

- ・クライアントリストにて対象のクライアントを選択(複数可)します。
- ・リピーターリストから登録するリピーターを選択します。
- ・「←登録」ボタンを押します。

リピーターの登録を削除

- ・クライアントリストにて対象のクライアントを選択(複数可)します。
- ・「登録削除」ボタンを押します。

※登録済みの内容(アドレス)を直接修正することは出来ません。
その際は、登録削除を行ってから新規登録を実施してください。

設定を保存

登録内容を保存するには、「保存」ボタンを押します。

2. クライアントを指定しないで、リピーターを登録する

マネージャープログラムがインストールされているフォルダ内にあるリピーター登録プログラム「SetRpt.exe」を起動します。 C:\Program Files\Cyberace\Systemkeeper\Manager（規定値）



リピーター	IP アドレス
リピーター-1:	192.168.1.221
リピーター-2:	192.168.2.221
リピーター-3:	192.168.3.221
リピーター-4:	0.0.0.0
リピーター-5:	0.0.0.0
リピーター-6:	0.0.0.0
リピーター-7:	0.0.0.0
リピーター-8:	0.0.0.0
リピーター-9:	0.0.0.0
リピーター-10:	0.0.0.0

登録 閉じる

クライアントを指定することなく、リピーターの登録を行います。
クライアントが所属するネットワークセグメントを知る必要はなく、登録されたリピーターのセグメントすべてにマジックパケットが送出されます。

リピーターの IP アドレスは最大 10 台まで登録が可能です。
登録済みのリピーターPC を削除するには、該当するリピーターの IP アドレスの値を「0.0.0.0」に設定します。

注意

- ・クライアントごとのリピーター登録は、指定しない方法に優先して動作します。
- ・クライアントに対するリピーター登録がある場合、所属するセグメント以外にはマジックパケットは送出されません。
- ・設定後、登録内容を有効にするには一度管理コンソールプログラムを再起動する必要が有ります。